

## 4 各部類別・市場別の状況

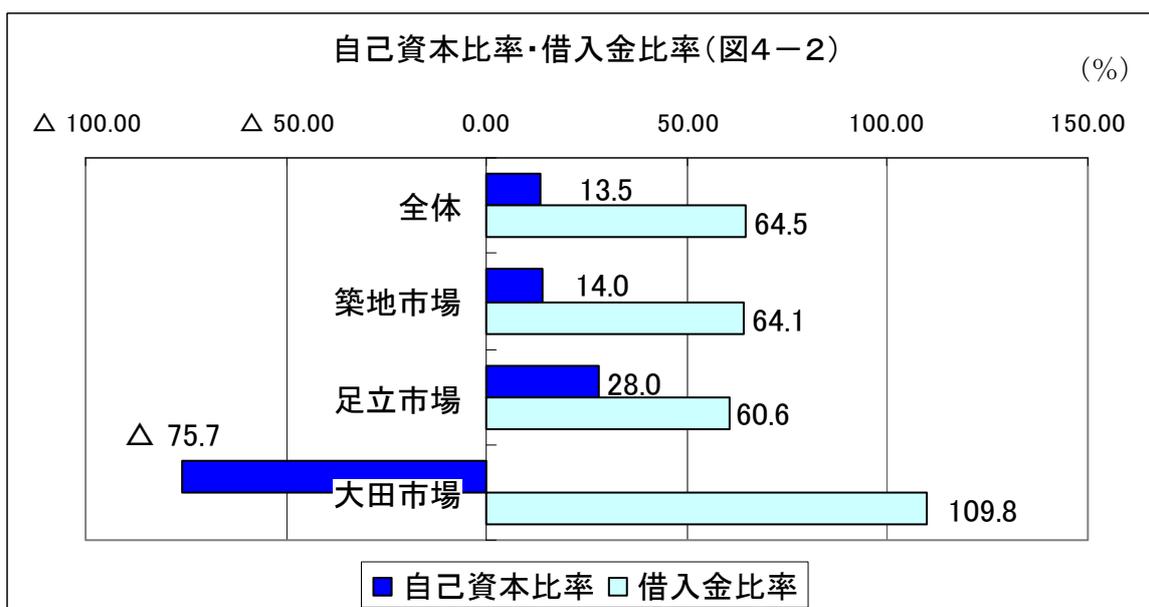
—平成23年集計業者—

### (1) 水産物部

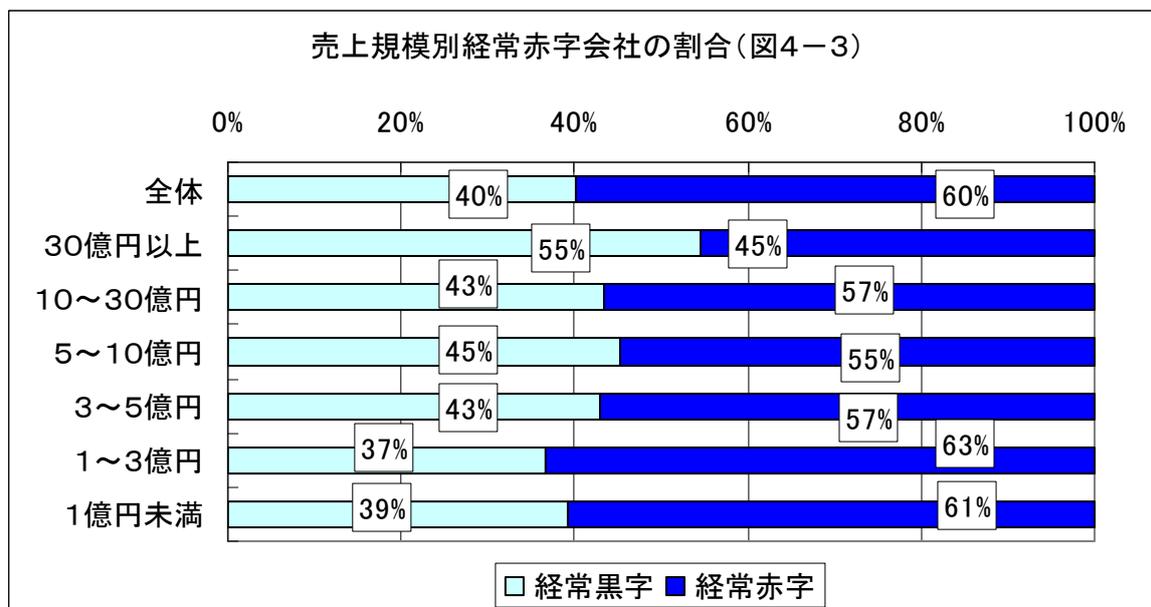
売上総利益率は、全体としては前年（15.6%）を若干下回った。また、経常利益率は、全体としては前年の0.0%から△0.4%と大きく悪化した。



借入金比率は、各市場とも高く、特に大田市場は109.8%となった。また、自己資本比率は、全体としては前年（13.3%）をわずかに上回った。市場ごとにみると、築地市場及び大田市場が前年を上回り、足立市場が前年を下回る結果となった。



経常赤字会社の割合を売上規模別に見ると、売上高1億円未満で61%、1億円以上から3億円未満で63%、3億円以上から5億円未満で57%となっており、経常赤字は売上規模が小さい業者数の割合が高かった。また、30億円以上の会社では5割以上が経常黒字となっている。



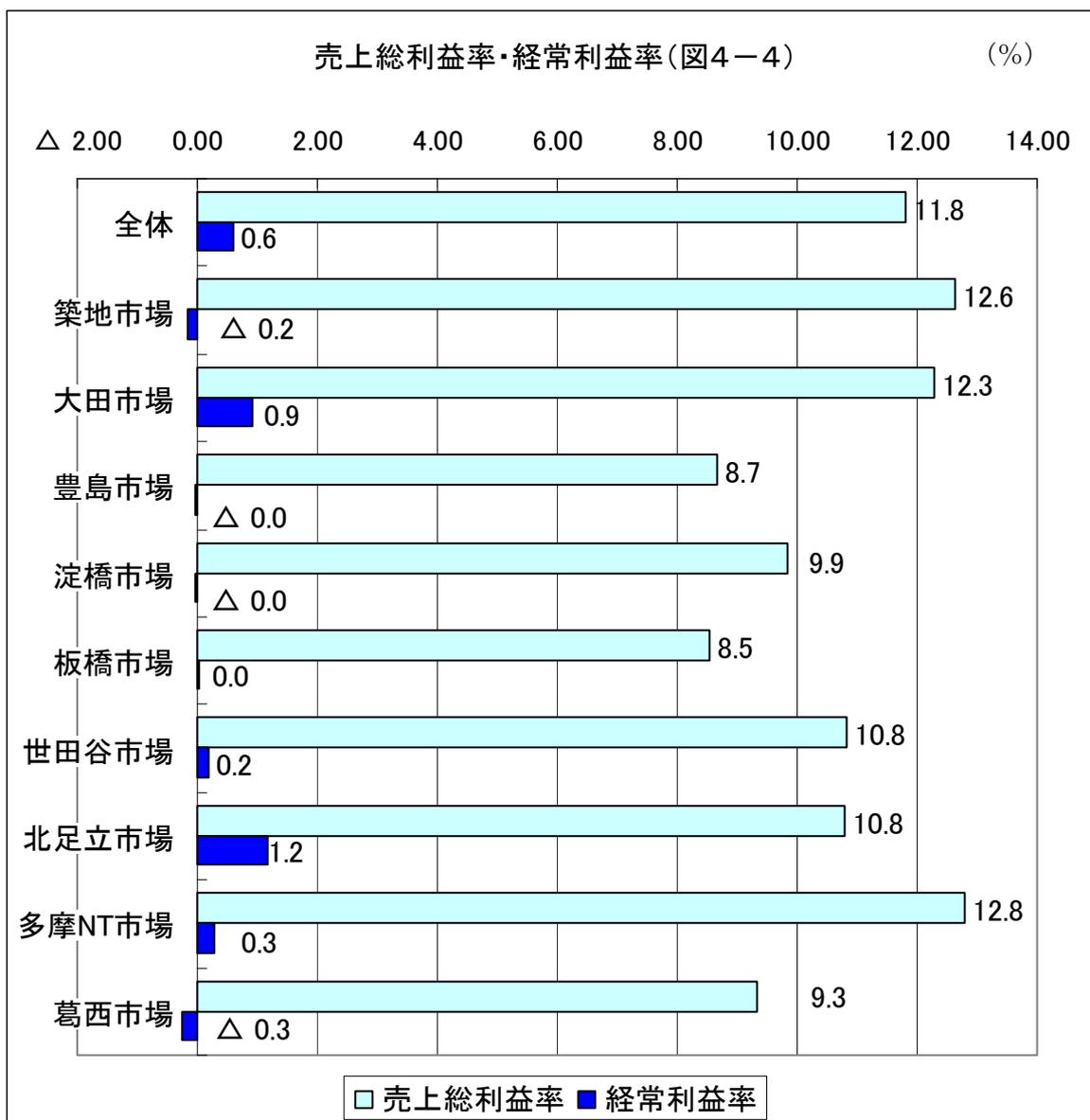
水産物部の市場別主要経営指標 (表4-1)

		売上総利益率	経常利益率	自己資本比率	借入金比率
全 体	22年	15.60 %	0.01 %	13.31 %	64.33 %
	23年	15.40 %	△ 0.44 %	13.45 %	64.54 %
築地市場	22年	15.66 %	0.08 %	14.38 %	63.69 %
	23年	15.47 %	△ 0.37 %	14.02 %	64.09 %
足立市場	22年	13.63 %	△ 1.10 %	22.24 %	65.21 %
	23年	13.67 %	△ 1.68 %	28.02 %	60.62 %
大田市場	22年	17.20 %	△ 1.09 %	△ 70.16 %	97.72 %
	23年	16.30 %	△ 1.06 %	△ 75.67 %	109.80 %

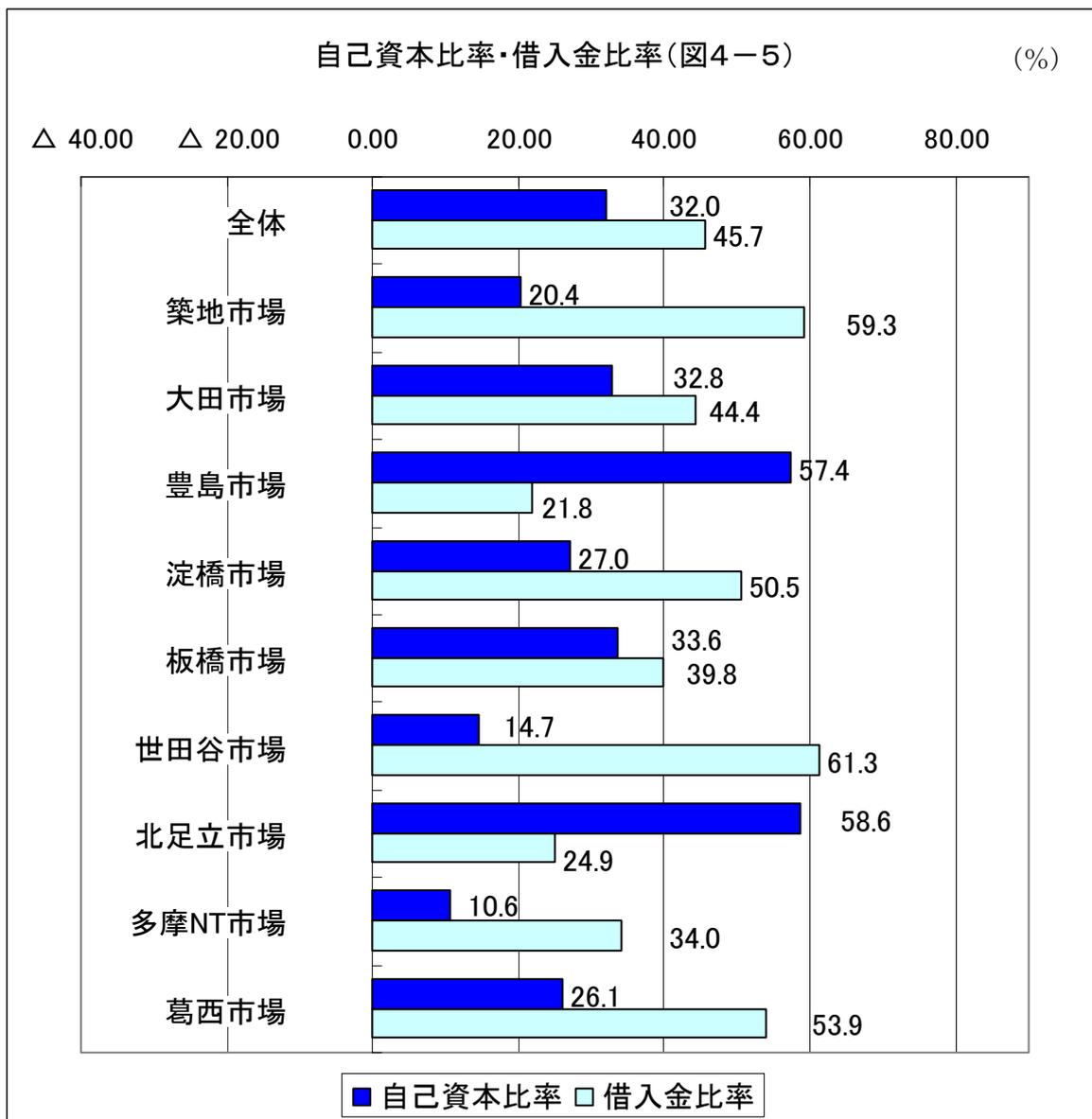
## (2) 青果部

売上総利益率は、全体としては前年（11.9%）を若干下回った。多摩NT市場が最も高かった。

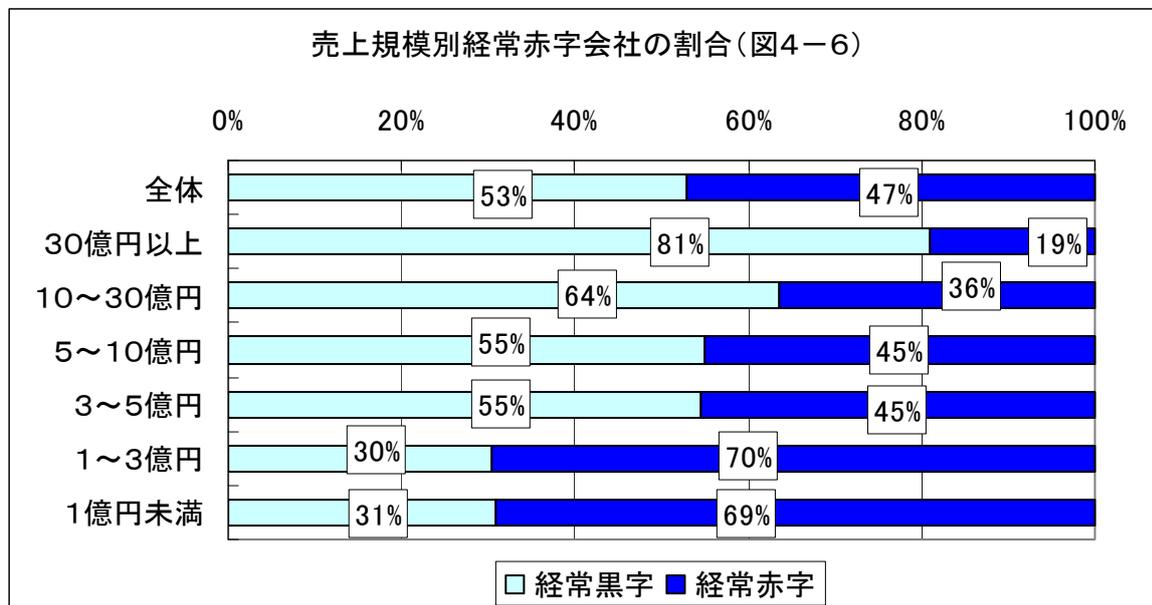
経常利益率は、全体としては前年（0.4%）を若干上回ったが、築地市場、豊島市場、淀橋市場及び葛西市場がマイナスであった。



自己資本比率は、北足立市場、豊島市場が高かった。  
借入金比率は、世田谷市場及び築地市場が高く、豊島市場が最も低かった。



経常赤字会社の割合を売上規模別にみると、売上高3億円未満の会社では約7割が赤字となった。売上規模が大きくなるにしたがって、経常赤字の率が減少する傾向であった。



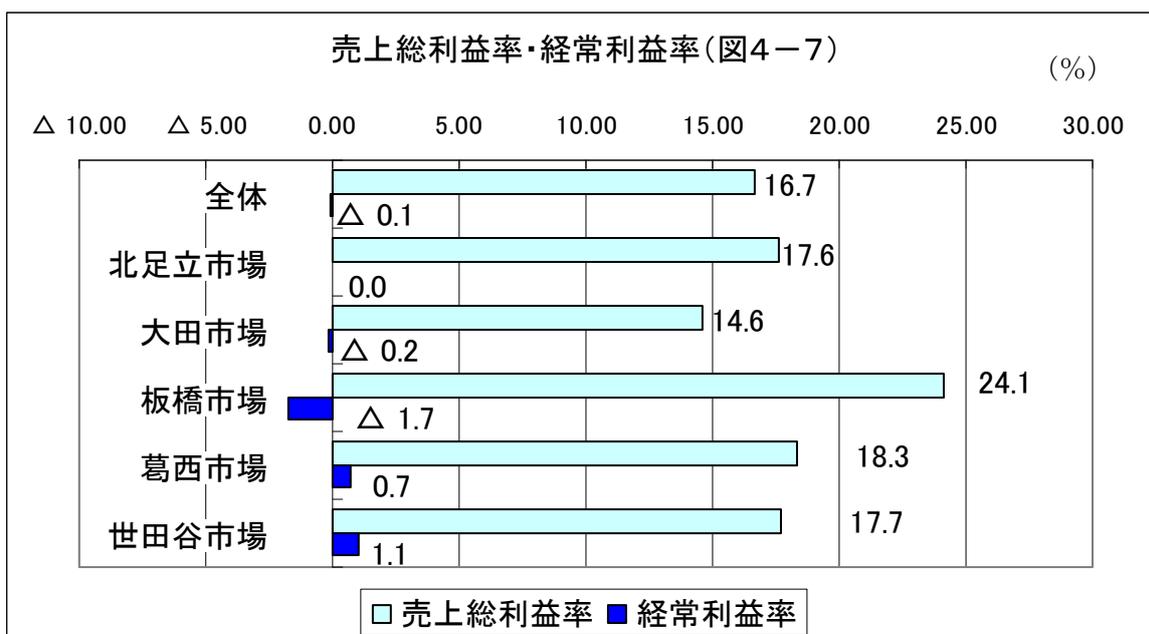
青果部の市場別主要経営指標 (表4-2)

		売上総利益率	経常利益率	自己資本比率	借入金比率
全 体	22年	11.91 %	0.43 %	29.81 %	47.27 %
	23年	11.82 %	0.59 %	32.01 %	45.70 %
築地市場	22年	13.22 %	△ 0.09 %	24.40 %	55.31 %
	23年	12.64 %	△ 0.17 %	20.43 %	59.29 %
大田市場	22年	12.09 %	0.69 %	29.45 %	47.44 %
	23年	12.30 %	0.92 %	32.79 %	44.36 %
豊島市場	22年	10.65 %	△ 0.05 %	54.25 %	22.64 %
	23年	8.66 %	△ 0.02 %	57.38 %	21.77 %
淀橋市場	22年	10.67 %	0.11 %	27.97 %	47.04 %
	23年	9.85 %	△ 0.03 %	27.00 %	50.52 %
板橋市場	22年	8.71 %	0.09 %	32.51 %	38.88 %
	23年	8.53 %	0.02 %	33.63 %	39.75 %
世田谷市場	22年	10.74 %	0.21 %	0.73 %	70.49 %
	23年	10.83 %	0.18 %	14.65 %	61.27 %
北足立市場	22年	10.74 %	0.95 %	55.99 %	27.88 %
	23年	10.79 %	1.19 %	58.55 %	24.94 %
多摩NT市場	22年	12.46 %	△ 0.38 %	1.62 %	40.62 %
	23年	12.79 %	0.28 %	10.61 %	34.02 %
葛西市場	22年	9.80 %	△ 0.33 %	25.88 %	54.27 %
	23年	9.34 %	△ 0.26 %	26.05 %	53.94 %

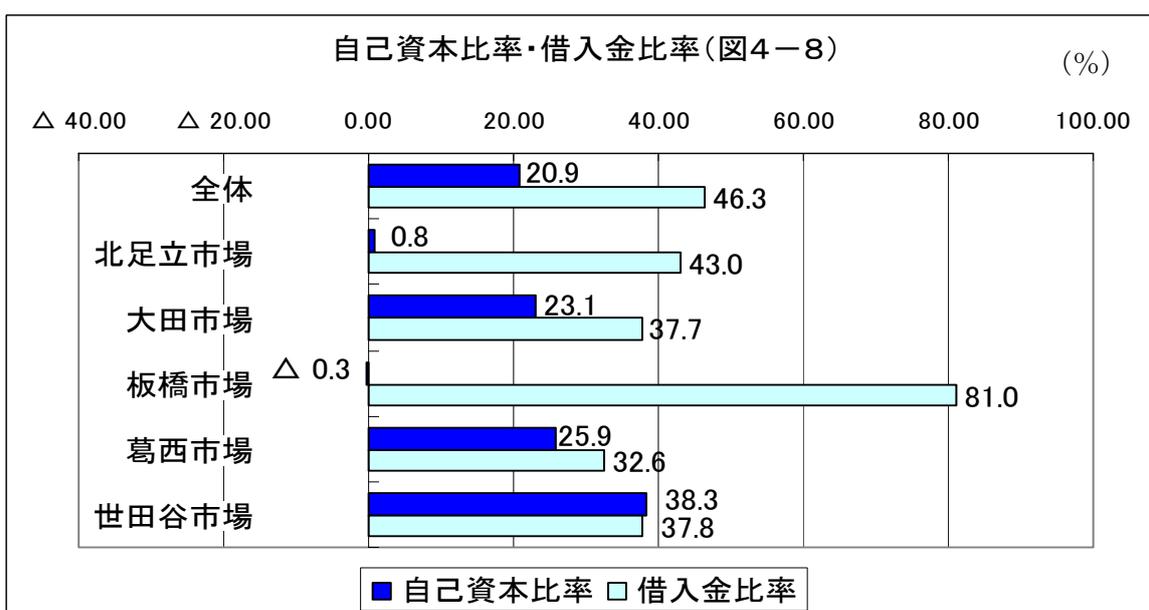
### (3) 花き部

売上総利益率は、板橋市場が比較的高水準であった。その他の市場では18%前後の水準が多かった。

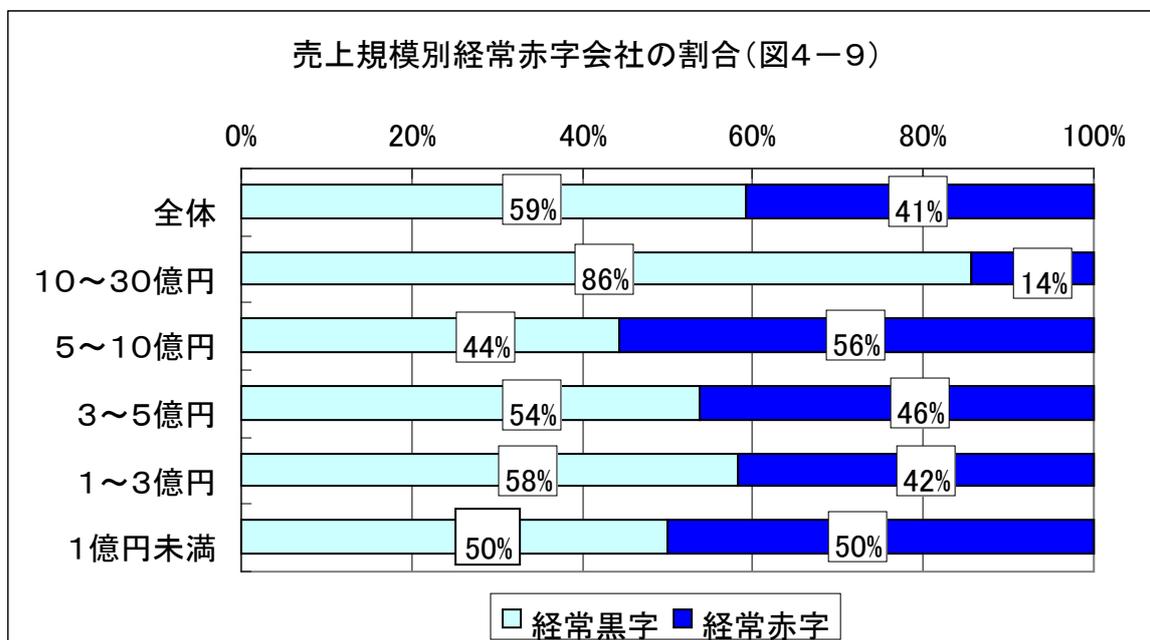
また、経常利益率については、葛西市場が前年のマイナスから黒字転換したが、大田市場では前年のプラスからマイナスに転じることとなった。



自己資本比率は、全体としては前年とほぼ同じ水準であったが、板橋市場が前年のプラスからマイナスに転じている。借入金比率は板橋市場が81.0%と高くなっている。



経常赤字会社の割合を売上規模別にみると、売上高10億円～30億円未満では86%となっている。ほかは、44%～58%となっている。



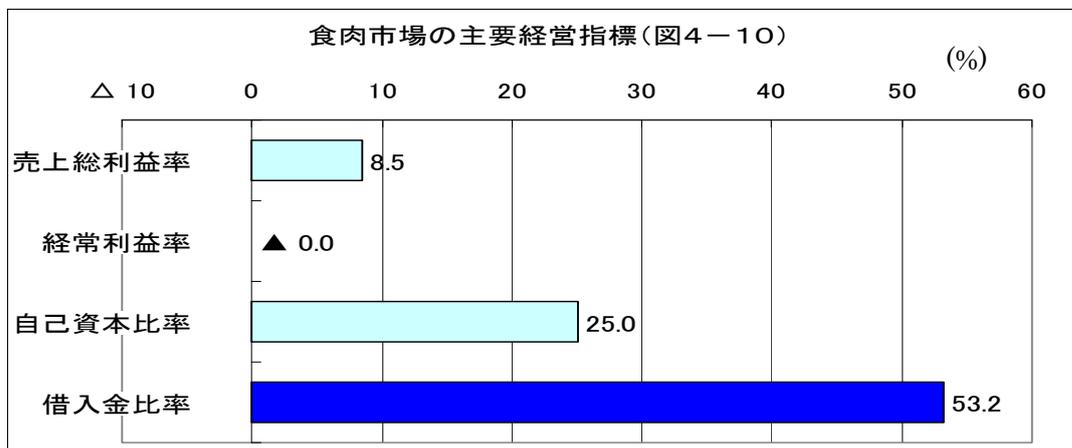
花き部の市場別主要経営指標(表4-3)

		売上総利益率	経常利益率	自己資本比率	借入金比率
全体	22年	16.15%	0.20%	20.71%	43.49%
	23年	16.65%	△0.05%	20.88%	46.33%
北足立市場	22年	17.07%	0.02%	1.28%	41.13%
	23年	17.58%	0.01%	0.79%	42.98%
大田市場	22年	14.38%	0.10%	23.73%	37.10%
	23年	14.64%	△0.17%	23.06%	37.72%
板橋市場	22年	24.97%	△0.31%	3.72%	68.31%
	23年	24.14%	△1.72%	△0.26%	81.02%
葛西市場	22年	16.75%	△0.25%	23.69%	28.37%
	23年	18.32%	0.69%	25.86%	32.61%
世田谷市場	22年	16.22%	0.98%	33.66%	38.31%
	23年	17.68%	1.06%	38.25%	37.81%

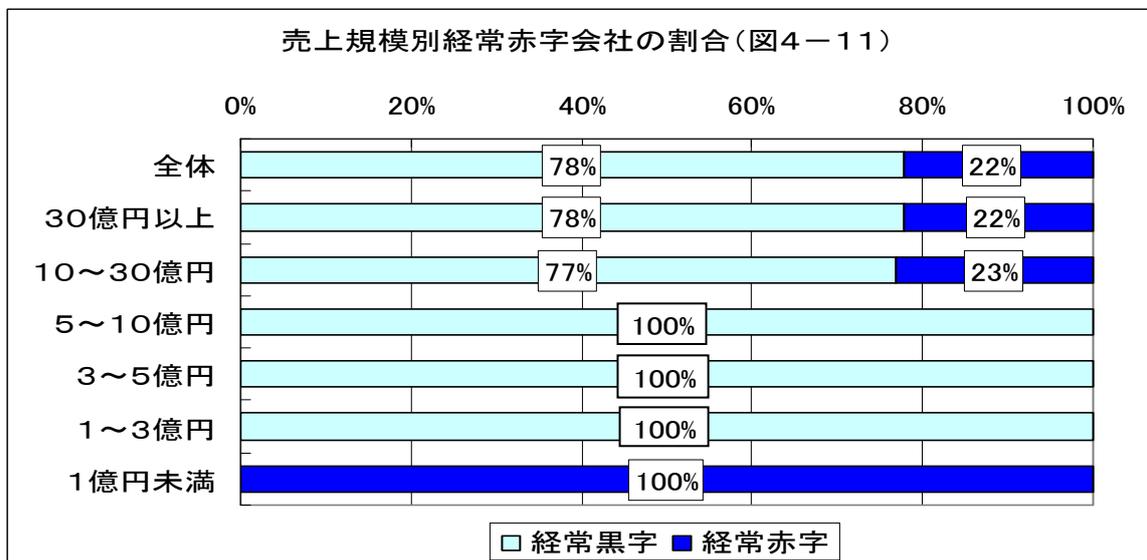
#### (4) 食肉部

売上総利益率は8.5%となった。

また、経常利益率は△0.0%と低い水準であった。自己資本比率は25.0%、借入金比率は53.2%となった。



経常赤字会社の割合を売上規模別にみると、売上高1億円未満の会社はすべて赤字、1億円～10億円未満はすべて黒字、10億円を超える会社は8割が黒字となっている。



食肉部の市場別主要経営指標 (表4-4)

		売上総利益率	経常利益率	自己資本比率	借入金比率
全 体	22年	7.79 %	0.48 %	24.43 %	50.31 %
	23年	8.50 %	△ 0.02 %	25.02 %	53.16 %